

# 「ICT」で 農業が進む、農村が変わる。

ICT(情報通信技術)を活かして、  
農業農村や地域のお困りごとを解決できるかもしれません。  
地域の皆様の情報通信環境整備に関する取組を、  
「農業農村情報通信環境整備 準備会(事務局 農林水産省)」が  
様々な形でサポートしていきます。

携帯電話サービスの届きにくい地域でも、目的に合った通信環境を整備することで、以下のような機器を設置・操作できます。



水田管理センサー

- ・圃場の見回りの省力化
- ・水管理の遠隔操作



ため池遠隔監視装置

- ・水位の遠隔監視
- ・水門開閉の遠隔操作



鳥獣罨センサー

- ・罨にかかると  
スマートフォンに通知



環境モニタリングシステム

- ・栽培環境を数値管理化
- ・気温、湿度、土壌水分等の管理

『準備会』ではさまざまな情報・支援を行っています。ぜひご活用ください！



まずは情報収集

## ホームページ

実際に情報通信環境整備に取り組んだ  
地区の事例や関連するイベント開催情報・  
資料の公開などを行っています。  
ご入会いただくと、会員専用ページ限定の  
資料・動画などが閲覧・ダウンロード可能です。  
会員限定メールマガジんでも情報配信中。



事例紹介ページ



より一層知識を深める

## セミナー、研修会、講習会

情報通信環境整備の必要性や先進事例を紹介する  
オンラインセミナーのほか、先進地域の現地視察会も開催。  
(非会員も参加いただけます)  
情報通信に関する基礎知識の習得等を目的とする  
ユーザー会員向けのオンライン研修会、  
個別地区支援のノウハウの習得等を目的とする  
サポート会員向けのオンライン講習会も開催。(会員限定)



オンライン研修会の様子

自動走行農機の実演



地域課題に沿った、より手厚い支援

## 個別地区支援

地域課題を抱え事業化を検討している  
ユーザー会員に対し、  
サポート会員で編成された支援チームにより、  
現地調査等を行いつつ、  
ソリューションの提案等を行い、  
事業化のための概略構想の策定を支援します。



現地調査の様子

ご入会の受付、お困りごとのご相談などお気軽にお問い合わせください！

ご入会の受付  
お問い合わせ

事務局：農林水産省 農村振興局地域整備課  
Email: nntsushin\_jyunbikai@maff.go.jp TEL: 03-6744-2209

ホームページで  
情報発信中！

<https://nn-tsushin.jp/>





# 農業農村情報通信 環境整備準備会



ICTで解決できる  
課題の選抜



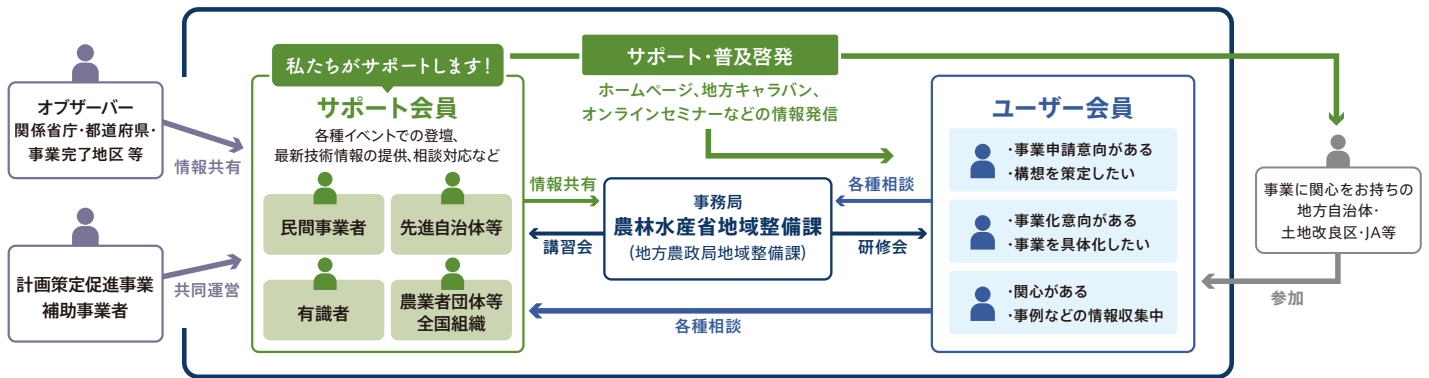
最適な  
情報通信環境  
の選択



スマート農業  
技術の  
マッチング

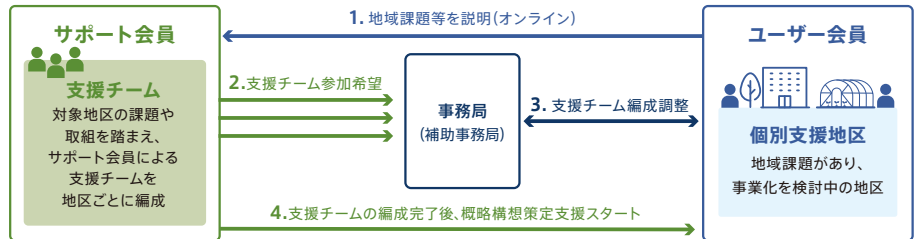
## 専門家集団の「サポート会員」と連携して支援します。

農林水産省が事務局となり、農業農村分野、情報通信分野の知見・実績を有する民間事業者や先進自治体等と連携し、農業農村における情報通信環境の整備のための技術的サポート等を行います。



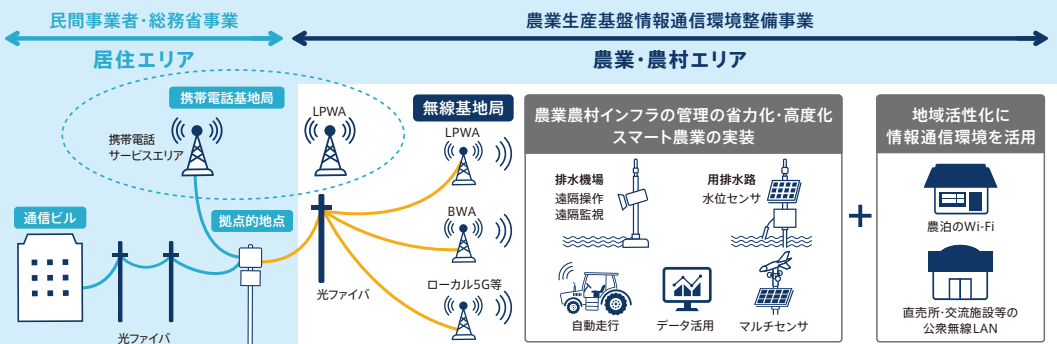
## 「個別地区支援」のご紹介

- ◎ 応募地区は地区概要や抱えている地域課題について、サポート会員向けに説明いただけます。(地区募集は年に1回)
- ◎ 説明会開催後、サポート会員に対しサポートチーム参加の募集(とりまとめ役1社、サポート役複数社(令和6年度平均8社))を行い、地域課題の解決のために自社の技術を提案できるサポート会員の応募によりサポートチームを編成します。
- ◎ 現地調査や打ち合わせ、検討結果を踏まえた地域課題の解決につながる技術提案、サポートチームのとりまとめ役が各社提案をとりまとめ、概略構想の策定を支援します。



## 「農業生産基盤情報通信環境整備事業」のご紹介

- ◎ 農業農村インフラの管理の省力化・高度化や、スマート農業の実装等に必要となる情報通信環境の整備について、調査・計画づくりから施設整備までを一体的に支援します。
- ◎ 最適な情報通信環境を構築するため、地域の条件を踏まえた通信技術を柔軟に組み合わせることが可能です。



ご入会の受付  
お問い合わせ

事務局: 農林水産省 農村振興局地域整備課  
Email: nntsushin\_jyunbikai@maff.go.jp TEL: 03-6744-2209

ホームページで  
情報発信中!

<https://nn-tsushin.jp/>



# 個別地区支援の概要

※橙枠は被支援団体が主となる作業、青枠は支援チームが主となる作業

## ①個別地区支援への応募（5～6月頃）

（募集案内は農業農村情報通信環境整備準備会の会員メルマガ等にて発信予定）

## ②サポート会員への概要説明会（7月頃）

- ・地区概要や課題について、オンライン説明を実施。
- ・課題解決の知見を有する企業により支援チームを編成。

## ③現地調査・ヒアリング（8～10月頃）

- ・課題の詳細やICT化対象施設の位置関係等を把握するため、支援チームによる現地調査・ヒアリングを実施。



ICT化対象施設の調査（ダム）

支援チーム

被支援団体

ヒアリング内容のイメージ

- 監視カメラ等を導入して、ゲートやため池を遠隔で監視・制御したい。
- 自動給水栓を導入して、水田の水管理を遠隔制御したい。
- 自動操舵農機の導入に必要なRTK-GNSS基準局を整備したい。

## ④展示会（必要に応じて開催）

- ・ICT機器導入のイメージ形成を目的として、展示会を開催。
- ・展示機器は、サポート会員各社が取り扱う機器を持ち寄り。



展示会の様子

## ⑦農業生産基盤情報通信環境整備事業への申請

令和6年度までに個別地区支援を受けた55団体のうち、27団体が事業に移行（令和8年3月時点実績）。

## ⑥報告書の提出（2月頃）

- ・提案会における解決策を基に整理した報告書を被支援団体へ提出。
- ・農業生産基盤情報通信環境整備事業の申請書の作成支援等も実施。

テーマ	【〇〇ダム事務所】通信規格・運用設計	通信方式	プライベートLoRa	提案者	〇〇株式会社
名称	〇〇〇〇	電源方式	商用電源 ソーラー独立電源		
概要	プライベートLoRaを活用して「データ通信不感エリア」の不感帯を解消。LTE回線の電波が届く場所まで、プライベートLoRaで通信を完了させます。子局-親局の間に最大2台まで中継機があるため、半径10km×12中継機=120kmのエリアをカバーする自立無線ネットワーク構成です。				
構築イメージ（簡易的なシステム構成図・外観等）			初期費用		
<p>【概説】 子レメータ放流警報システム</p> <p>通信仕様：ポーリング方式 送信に適用させるプログラム変更</p> <p>見通し距離：10km 中継機数：12台/ネットワーク</p> <p>子局</p> <p>親局</p> <p>クラウドサービス</p> <p>・観測データ閲覧 ・異常時メール通知 ・観測画像</p> <p>子局：〇〇〇円 観測：〇〇円 LTE回線：〇〇〇円 ※中継機：〇〇〇円 ※商用電源が確保できない場合は、ソーラー電源：〇〇〇円</p>			運用費用		
			〇〇〇〇円/月 月額デバイス利用：〇〇〇円/月 月額LTE回線：〇〇〇円		

機器構成の提案（報告書抜粋）



事業申請書の例

## ⑤サポート会員による提案会（12月頃）

- ・現地調査・ヒアリングで得られた各種課題に対して、支援チーム各社から解決策を提案。



提案会の様子

支援チーム

被支援団体

提案内容のイメージ

- 当地区の課題解決には、無線基地局とセンサーを〇台導入する必要。
- 導入に必要な初期費用と維持管理費用は△円程度。
- RTK-GNSS基準局を設置するならば、この辺りが適当。

# 農業農村情報通信環境整備準備会 「個別地区支援」募集のお知らせ

## 農業や地域の、こんなお困りごとはありませんか？



情報通信や技術について、  
相談をしたい



ICTを活用して地域課題の解決や  
農業農村インフラを改善したい



より良い作物づくりのために、  
管理の自動化をしたい



施設の遠隔監視や制御などを活かして  
農地も地域も良くしていきたい

準備会では、農業や地域の課題解決を  
先進自治体や専門企業から編成するチームにてサポートします！

地域の課題を情報通信環境の整備に取り組んで解決したいとお考えの自治体、土地改良区、JA等からの募集をお待ちしております。

### 申込方法



- ✓ 「準備会入会届兼個別地区支援申込書」をご記入の上、準備会事務局までメールにて提出。  
提出先メールアドレス：[nntsushin\\_jyunbikai@maff.go.jp](mailto:nntsushin_jyunbikai@maff.go.jp)
- ✓ 準備会入会兼個別地区支援申込書は下記URLからもダウンロード可能です。  
[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/jouhoutsuushin/xls/jouhou\\_tsuushin100.xlsx](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/jouhoutsuushin/xls/jouhou_tsuushin100.xlsx)
- ✓ 募集期間：令和8年5月18日（月）～ 令和8年6月19日（金）
- ✓ 個別地区支援の取組や申込方法についてオンライン説明会も開催します。  
オンライン説明会日時：令和8年5月27日（水）13:30～ 1時間程度  
説明会参加URL：  
<https://teams.microsoft.com/meet/47623575729464?p=KBT26xuHgJdyEAj7xO>  
会議：476 235 757 294 64、パスコード：by9ge7nH



お問い合わせ先

事務局：農林水産省農村振興局地域整備課

メール：[nntsushin\\_jyunbikai@maff.go.jp](mailto:nntsushin_jyunbikai@maff.go.jp) TEL：03-6744-2209



農業農村情報通信  
環境整備準備会